

大学院（予約採用）

（独）日本学生支援機構 2026年度（令和8年度）大学院 （第一種・第二種奨学生・授業料後払い制度）予約採用の申込について

1 対象

2026年度に本学大学院（博士前期・博士後期）への入学を希望する者
（これから大学院入試を受験する場合も応募可能です。）

2 奨学金の種類・貸与月額

(1) 第一種奨学金（無利子）※授業料後払い制度と併用不可

- ・博士前期課程：月額 50,000 円又は 88,000 円
- ・博士後期課程：月額 80,000 円又は 122,000 円

(2) 第二種奨学金（有利子）

月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択

(3) 入学時特別増額貸与奨学金（有利子）【一時金】

※奨学金申込時の家計基準における収入金額が 120 万円を超える人は、
進学前に公庫の「国の教育ローン」を申し込む必要があります。

100,000 円、200,000 円、300,000 円、400,000 円、500,000 円の中から選択

(4) (博士前期課程のみ) 授業料後払い制度（無利子）※第一種奨学金と併用不可

授業料が直接機構→学校へ振込まれる「授業料支援金」と、
毎月本人口座へ振り込む「生活費奨学金」があります。

※「生活費奨学金」は利用しない、又は月額 20,000 円、40,000 万円から選択

※ (1) 第一種奨学金、(2) 第二種奨学金との併用・併願申請が可能です。

※ (2) 第二種奨学金、(4) 授業料後払い制度との併用・併願申請が可能です。

※ (1) 第一種奨学金、(4) 授業料後払い制度との併用・併願申請は出来ません。

3 貸与期間

大学院入学後から、当該課程の標準修業年限が終了する月まで

4 申込条件

申込資格として、日本国籍又は外国籍で、在留資格等の証明書類の提出ができるもの

5 選考基準

(1) 学力基準

1) 第一種奨学金・授業料後払い制度・併用貸与

・博士前期課程

大学・大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に
必要な高度の能力を備えて活動することができると認められる者

・博士後期課程

大学・大学院における成績が特に優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、または
その他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力を備えて活動することができ
ると認められる者

2) 第二種奨学金

・博士前期課程

※①又は②のいずれかに該当すること

①大学・大学院における成績が優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要
な高度の能力を備えて活動することができると認められる者

②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者

・博士後期課程

※①又は②のいずれかに該当すること

①大学・大学院における成績が優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、またはその
他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力を備えて活動することができ
ると認められる者

②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者

(2) 家計基準

日本学生支援機構にマイナンバーを提出し、本人及び配偶者の2024年(1月～12月)の収入に
基づく2025年度住民税情報により算出された貸与額算定基準額により審査を行います。

6 保証制度

申込時に以下のいずれかの保証制度を必ず選択する必要があります。

(1) 人的保証制度

連帯保証人及び保証人を選任し、奨学金の返還時に奨学生が返還できなくなった場合に、連帯して責任を負う（返還する）制度。

申込み前に、連帯保証人及び保証人に選任する方の承諾を必ず得てください。

- ・連帯保証人：原則として父又は母。父母がいない場合は、配偶者を除く兄弟姉妹・叔父・叔母等。
- ・保証人：父母を除く、4親等以内の成年親族（叔父・叔母・兄弟姉妹・いとこ）のうち、奨学生本人及び連帯保証人と別生計の者（保証能力がない者は不可）。

※保証変更：機関保証への変更可

(2) 機関保証制度

奨学金額に応じた一定の保証料を支払い、保証機関からの連帯保証（機関保証）を受ける制度。（保証料は毎月の奨学金から差し引かれます。）

返還時に奨学生が返還できなくなった場合は、一時的に保証機関が奨学金の返還を行いますが、奨学生本人は保証機関に対し債務を負います。

※授業料後払い制度は、機関保証のみになります。

※保証変更：人的保証への変更不可

7 申込方法

(1) 学生課窓口での書類の受取り

- ① 「奨学金確認書兼地方税同意書」のセット（紫の封筒）
- ② 奨学金案内ダイジェスト・スカラネット入力下書き用紙【大学院予約】
- ③ 識別番号記入用紙

※窓口にて、「大学院での日本学生支援機構奨学金予約採用希望」と伝えてください。

担当より申込の流れを説明します。（10分程度）

【書類配布期間】 10月1日（水）～10月17日（金） ※9：00～17：00

(2) スカラネット申込入力・マイナンバー提出

・スカラネット下書き用紙（下書き済み）、奨学金確認書兼地方税同意書、通帳、マイナンバーを手元に準備のうえ、スカラネット下書き用紙 P.1 掲載の申込サイトよりログイン、申込みをする。

・メインメニュー画面へ戻り、「個人番号（マイナンバー）提出等」よりマイナンバー提出をする。

【スカラネット申込・マイナンバー提出期限】 2025年10月22日（水）24：00

(3) 「奨学金確認書兼地方税同意書」の機構への郵送

・記入済みの同意書を同封の封筒（小）を使用し必ず郵便局から簡易書留にて郵送する。

【機構への郵送期限（必着）】10月31日（金）

※上記期限に間に合わない場合は、推薦不可となりますのでご注意ください。

8 申込後の流れ（予定）

(1) 学内審査・選考・推薦・・・・・・・・・・2025年11月中

(2) 採用決定通知・・・・・・・・・・2025年12月下旬頃

【 問い合わせ先 】

学生課 学生支援係（担当：國分）

Tel:0242-37-2515 E-mail: student-support@u-aizu.ac.jp